



## 金光学園中学高等学校記念講堂



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	こんこうがくえんちゅうがくこうとうがっこう きねんこうどう
所在地	浅口市金光町占見新田
指定年月日	平成26年10月7日
解説	明治37(1904)年、現金光教本部の一角にあった旧金光中学校校地に建てられた講堂で、昭和31(1956)年に移築された。木造平屋建、寄棟造、棧瓦葺で、規模は南北約12.7m、東西約20.0m、建築面積約238m <sup>2</sup> である。和風(社寺建築)と洋風の意匠を巧みに融和させたデザインに特徴があり、明治期の学校建築の様式や技術を知る上で貴重である。
アクセス方法	[公共交通]JR金光駅から徒歩8分[車]山陽自動車道鴨方ICより東へ約5km
公開状況	現在は、会議、研修や部活動の練習などに使用されている
設備	トイレ  駐車場 
備考	見学希望の場合は、金光学園(0865-42-3131)まで御連絡ください。